

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い

--メイクファイルを使用して作成したプロジェクトについて--

High-performance Embedded Workshop の使用上の注意事項を連絡します。

- メイクファイルを使用して作成したプロジェクトに関する注意事項

1. 該当製品

High-performance Embedded Workshop V.4.01.00 ~ V.4.03.00

High-performance Embedded Workshop と連携するコンパイラなどのソフトウェア製品にバンドルされています。

High-performance Embedded Workshop のバージョンは、メニュー「ヘルプ」から「High-performance Embedded Workshopのバージョン情報」コマンドを選択すると、確認できます。

2. 内容

メイクファイルを使用して作成したプロジェクトでは、デバッガがデバッグ対象ファイルにアクセスするたびに「ファイルを開く」ダイアログボックスが開き、デバッグ対象ファイルの位置を確認される場合があります。

3. 発生条件

該当製品を以下のいずれかのデバッガ製品と組み合わせて使用する場合に発生します。

- M32C PC7501 エミュレータデバッガ
- M32C PC4701 エミュレータデバッガ
- M32C コンパクトエミュレータデバッガ
- M32C シミュレータデバッガ
- M32C FoUSB/UARTデバッガ
- M16C R8C PC7501 エミュレータデバッガ

- M16C PC4701 エミュレータデバッグ
- M16C R8C コンパクトエミュレータデバッグ
- M16C R8C FoUSB/UARTデバッグ
- M16C R8C シミュレータデバッグ
- 740 PC4701 エミュレータデバッグ
- 740 コンパクトエミュレータデバッグ
- 740 シミュレータデバッグ
- H8/300H Tiny コンパクトエミュレータデバッグ

4. 解決策

本問題は、12月16日にリリースされたHigh-performance Embedded Workshop V.4.04.00で改修されています。

High-performance Embedded Workshop V.4.04.00の詳細は、RENASAS TOOL NEWS 資料番号071216/tn5を参照してください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。